

「高松市立美術館運営方針の改定（案）について」のパブリックコメント実施結果
本市では、令和7年11月7日（金）から12月28日（日）までの期間、「高松市立美術館運営方針の改定（案）について」のパブリックコメントを実施しました。
いただいた御意見の要旨及びそれに対する本市の考え方を、以下のとおりまとめましたので、公表いたします。

（1）意見総数：13件（5人）

（2）いただいた御意見（要旨）とそれに対する市の考え方

※御提出いただいた御意見は、趣旨の変わらない範囲で、簡素化及び文言等の調整をしています。

no	御意見（要旨）	回答
1	指標について、目標値がすべて基準値を上回るように設定されているが、具体的にどのような利用者（外国人観光客又は高松市内居住者）の増加を想定しているのか分かりづらい。	指標としている目標値については、高松市立美術館の様々な取組について国籍や年齢等にこだわらず、広く関心を持っていただき、来館行動等につなげようとしていることから、必ずしも特定の利用者層を想定しているものではありません。
2	評価について、自己点検による評価とあるが、点検はどのような頻度で行うのか分かりづらい。	自己点検は毎年度1回実施しており、その結果は高松市美術館協議会に報告後、ホームページで公表しています。
3	利用者が美術館に希望する内容や、それに対する回答等が分かりづらい。 また、利用者数の増加を目指すのであれば、一回も利用したことがない人にどうしたら来館してもらえるのか意見を集めが必要なのでは。	利用者からの希望については、来館者アンケートや美術館協議会での協議等、様々な機会を通じて、その把握に努めており、取組にも反映させているところです。 また、来館したことがない方の意見も、アウトリーチ事業（お出かけ美術館など）で直接対話する機会を通じて、その把握に努めています。
4	鑑賞手法の多様化、主な内容の中に「・作品に触れる鑑賞」の他に「・教材や触図に触れる鑑賞」を追加する。 (理由) 作品に触れる鑑賞については、複製や絵画を翻案した触図、説明的な触図など、作品とは異なる教材を使用する例もある。4章多様な鑑賞手法等の提供に関連した重要な点なのだが、それらを排除した具体的な事例を無視した軽い説明となっている。	多様な鑑賞手法を取り入れるのに当たり、触図や教材は、直接作品に触れることが難しい場合や保存の観点で制限がある作品の鑑賞に効果的であり、作品の内容や特徴を代替的に伝える手法として有効であると存じます。 御意見を踏まえ、（案）12ページの主な取組の「鑑賞方法の多様化」の主な内容について、御意見を踏まえ以下のように修正します。 変更前「作品に触れる鑑賞」⇒変更後「作品等に触れる鑑賞」
5	I C T技術の提供では、主な内容の中に「・鑑賞者へのデジタルデバイスの貸出しの検討」を加える。 (理由) 視覚障害者・弱視者の鑑賞ではipad等を活用した拡大、縮小（大きな画面）等の鑑賞を補助し理解が図られている。この工夫は晴眼者の鑑賞支援にも有効であり、是非検討すべきである。	御指摘のとおりデジタルデバイスは、鑑賞の補助として有効性が期待できることから、国内の一部の美術館や博物館で鑑賞者へ貸出を実施しております。 一方で、デジタルデバイスを常時、貸出するためには、管理上の様々な課題に対処する必要があることから、他館の事例も参考にしながら、その導入の可否を検討してまいります。

no	御意見（要旨）	回答
6	連携・協働による事業への取組として、紺屋町から塩江美術館へ行くバス停の表示案内などの充実を図り、工夫できれば楽しめると思われる。	紺屋町から塩江美術館へ行くバス停の表示案内などの充実については、塩江美術館の開館時間に紺屋町を経由するバスの便がないことや、バスで訪問される来館者が少ないことから、実施する予定はございません。
7	他分野との連携で、本表の項目4で説明の触図などは、視覚支援学校と連携すれば、触図の点図はソフトと技能があれば30分で作成できる。	御意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。
8	評価について、最初から美術館に行かない（又は行けない）排除された方々からの厳しい観点での評価者が省かれていればバイアスが存在する。バイアスが生じない評価方法の工夫をすべきである。	美術館に行かない（又は行けない）方々の声を自己評価へ取り入れることについて、多様な視点を反映した評価となることが期待できることから、その意見を募る方法や評価項目等を検討してまいります。
9	地下駐車場の割引券を発行して欲しい。	<p>高松市美術館は、高松中央商店街に近接しており、美術館周辺には多数の民営駐車場があることから、高松市立美術館地下駐車場利用者に割引券を発行することは、これら民営駐車場の経営圧迫につながる可能性がございます。</p> <p>また、新たな財源の確保のほか、公共交通機関や自転車等で来館される利用者との公平性や受益者負担の観点からも慎重に考える必要もございます。</p> <p>このようなことから、現在のところ、美術館地下駐車場利用者に割引券を発行することは難しいものと存じますが、今後とも、周辺の民営駐車場や利用者の来館の状況について、注視してまいりたいと存じます。</p>
10	人気のある美術展はなかなか香川県で開催されないので残念である。 (都会と異なり)混雑していない中で作品をゆっくり見られるのは貴重なので、これからも素敵な美術展を楽しみにしています	特別展につきましては、市民ニーズを的確に捉え、幅広い分野から集客性や先進性等のバランスに配慮しながら開催しているところで、今後におきましても、皆様に楽しんでいただける展覧会の開催に取り組んでまいります。
11	全面的に賛成。	運営方針（案）に対して全面的な賛同をいただき、大変ありがとうございます。今回改定する運営方針に基づき取組を進め、目標すべき美術館の実現に最善を尽くしてまいります。
12	工芸や現代美術への取り組みが素晴らしい。中2階のイサムノグチの作品は大変好きで毎回訪問時鑑賞している。大事にしてほしい。	<p>「工芸」や「現代美術」への取組についてお褒めいただき、また、当館の収蔵品であるイサムノグチの「山つくり」をいつも御鑑賞いただき、感謝申しあげます。</p> <p>今後も運営方針等に基づき、美術品等の適正な収集・保管・公開に努めてまいります。</p>

no	御意見（要旨）	回答
13	スタッフ全員の感じが悪い。ホスピタリティについての教育が必要である。	高松市立美術館の業務に関わる全ての職員の資質向上を図るために、研修の受講やOJTの充実に取り組んでまいります。